

事業費および財源の見込み

※概算のため変更となる場合があります。

【単位：億円】

	南北自由通路（橋上駅含む）	駅前広場等
事業費内訳	43.08	4.00
合計額	47.08億円	
財源内訳	国・県が負担 22.13	市の借入れ金 18.93 市負担額 ③6.02
		①11.33 ②7.60

Q. この事業の費用はすべて
菊川市が負担するの？

Q. 起債(借入れ)を活用するのは
この事業だけ？

A. いいえ。南北自由通路は市が整備する道路であるため
国庫補助事業の対象となります。国の補助金に加え、
合併特例債など有利な借入れを活用していく計画
ですので、すべて市の負担ではありません。

A. いいえ。借入れについては要件がありま
すが、子育て・教育・防災など、他の事業で
も活用しています。
また、今後も活用していきます。

拠点の利便性と魅力の向上により選ばれる「まち」へ



南北自由通路のイメージ

直接的
効果

- ・駅南北の交通利便性向上
- ・移動の円滑化
- ・駅周辺の魅力向上

など

効果が「まち」全体に波及

まち全体
への効果

- ・住宅や商店が増加
- ・人口増加（人口減少の抑制）
- ・消費拡大
- ・税収増
- ・南口駅前広場の混雑緩和
- ・周辺道路の混雑緩和
- ・CO₂削減、交通事故削減
- ・通学路や避難施設へのアクセス
- ・安全性向上

など

Q. 現在の南口の混雑は
緩和されるの？

A. 現状の南口利用者の一部が北口を利用すると想定し
ていますので、朝夕の南口の混雑は今よりは緩和さ
れると考えています。

■これからの予定

- 令和3年度
- ・3月 議会審議（工事協定・予算）
- 令和4年度
- ・南北自由通路・駅舎工事着手
- 令和7年度
- ・駅前広場工事着手
- ・駅北まちづくり（新市街地）整備

- 令和2年度
- ・駅北まちづくり（新市街地）代表
地権者説明会
- ・小笠高校デザインワークショップ
（駅北に関する意見交換）
- ・常葉大学附属菊川高校デザイン
ワークショップ（駅北に関する意
見交換）
- 令和3年度
- ・4月 駅整備計画を見直すこと
を求める市民の会から要望書 駅
整備事業の見直し、市民説明等
- ・5月 議会全員協議会 駅整備ス
ケジュール、都市計画決定
- ・6月 駅整備計画を見直すこと
を求める市民の会から要望書
（事業の優先度、市民説明等）
- ・6月 都市計画決定に関する住
民説明会
- ・7月 都市計画公聴会
- ・8月 駅北まちづくり（新市街
地）代表地権者説明会
- ・10月 議会全員協議会 概略設計
の報告、財源試算、整備効果等
- ・11月 駅の橋上化を推進する会・
市身体障害者福祉会・常葉大学
附属菊川中・高等学校・駅北開発
推進協議会から要望書 南北自
由通路・北口駅前広場早期開設
- ・1月 都市計画決定

さらに前へ！ 菊川駅南北自由通路整備事業 — 未来の菊川市のために —



Kikugawa
Station - 菊川駅 -

南北自由通路および新駅舎のイメージ

市では南北の一体的な発展を図り、市の魅力を向上させる
ため南北自由通路整備事業を進めています。
世の中が大きく変わり、地方への関心が高まる中、さらに住
みやすいまちとして選んでいただけるよう歩みを進めてい
きます。

南北をつなぐ架け橋
問い合わせ 都市計画課都市計画係 ☎ 3510932

ＪＲ菊川駅周辺は明治22年の
駅開業以来、約130年間、鉄
道によって南北が分断されてお
り、朝日線アングラーバスや駅舎
西側踏切など通って迂回しな
くては行き来できませんでした。

南北自由通路整備によって、
歩行者が24時間自由に安全に行
き来できるようになります。ま
た、ユニバーサルデザインやバ
リアフリーを考慮して利便性・
快適性を確保し、誰もが安心し
て利用できる駅を目指します。

そして、新たに北口に駅前広
場を整備することで、南口駅前
広場や周辺道路の混雑緩和につ
ながることが期待されます。

効果は「まち」全体へ
菊川市の人口は、令和2年国
勢調査で人口増加数が県内2
位、人口増加率が県内3位とな
り、平成27年よりも1,026人
増加しました。※1
また、不動産会社の「本当に住
まなければならないまち」に選
ばれる「まち」を目指して

新型コロナウイルスをきっかけに
テレワークの進展や地方移住な
どの新たなニーズが生まれてい
ます。市ではこれらのニーズに
柔軟に対応できるよう、今後の
まちづくりを進めていきます。
働く場所や住む場所の選択肢
が広がっている今、自然豊かで、
生活に便利な都市機能を備えた
「菊川市」を選んでいただけるよ
う、皆さんと共に前に進んでい
きます。

※1 人口増加数は袋井市に次い
で2位、人口増加率は袋井
市、長泉町に次いで3位
※2 ARUHI「本当に住みや
すい街大賞2021 in静岡」
ランキングより

■これまでの歩み

- 平成26年度
- ・駅北開発推進協議会から要望書
（駅北口・北口広場の開設）
- ・駅北広場用地購入
- 平成28年度
- ・駅北構想策定（駅北構想市民ア
ンケート、企業ヒアリング11社、市
民ワークショップ2回）
- 平成29年度
- ・議会全員協議会（駅北構想説明）
- ・駅北構想公表
- 平成30年度
- ・市議会勉強会（駅北整備構想概
略整備計画および駅整備事業費
の試算説明）
- ・市議会勉強会（駅整備スケジュ
ールおよび事業費の説明）
- ・駅の橋上化を推進する会から要
望書（駅整備の早期事業化）
- ・駅北開発推進協議会から要望書
（駅北口と駅前広場の早期開設、
市全体の「にぎわいづくり」）
- ・市身体障害者福祉会から要望書
（バリアフリーやユニバーサルデ
ザインを注視した駅整備）
- ・常葉大学・常葉大学附属菊川中・
高等学校から要望書（市の活性化
と若年層の定着化のための駅整
備の早期実施）
- 平成31年度・令和元年度
- ・駅北開発推進協議会から橋上駅
舎化・南北自由通路設置の早期実
現に向けた7,623人の署名
受理
- ・市議会勉強会（基本計画調査の報
告）